

# アジアン・ビート（マレーシア編）サンライズ・イン・カンポン (1991)

ASIAN BEAT: SUNRISE IN CAMPUNG

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本／マレーシア

時間 75分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

**【解説】**

シリーズ第4弾は“味わい恋愛篇”。流れ者のトキオの、束の間の休息の巻とも言える。事件に巻き込まれたりマフィアが出てきたりといったことは一切無い。マレーシアの田舎で出会った幸薄い女性にトキオが魅かれてゆく過程が控えめに描かれている。孤独な心は孤独な心によって癒され、トキオもついに安住の地を見つけたかと思わせるが人生そう上手くはいかない。前作までと違ってトキオ役の永瀬くんのござっぱりとした穏やかな表情が新鮮。でもやっぱり若き獣トキオには、ごみごみした都会の中を孤独に走り回っていて欲しい気がする。最後に女性がトキオに語る“あなたが私の心の扉を開いてくれた”という台詞が、この作品でのポイント。カメラワークやストーリー展開、台詞回しなど特筆すべき所は無いが、浮かれた“とりあえず恋愛”に流されている現代人には、原点に戻る意味で観て欲しい。

**【クレジット】**

監督	アヅィス・M・オスマン	
監修	林海象	Kaizo Hayashi
企画	林海象	Kaizo Hayashi
製作総指揮	勅使原煌	
原案	林海象	Kaizo Hayashi
脚本	ローレンス・チャン ボン・ルーン フレディ・ロー・ベン・リー	Lawrence Cheng
撮影	ユン・ミン・チャン	
音楽	めいなC o.	
出演	永瀬正敏 大嶺美香 鰐淵晴子 クザ ブラハルディン・ビン オマール・ザロリア・ムサ	Masatoshi Nagase